

Robert De Silva 副学長メッセージ

今年の KUIS の学園祭（浜風祭）について少しコメントさせていただきます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私は開校当初の 1987 年より、KUIS で教員をしています。そして、1987 年に行われた最初の浜風祭のこととても良く覚えています。当時は1年の学生しかおらず、助けてくれる先輩学生もいなかったのも準備は全て1年生の彼らだけでやらなければならない状況でした。彼らはとても創造的で、協力し合っていました。特によく覚えていることは彼らがハロウインの飾りをした部屋を作っていたことです。現在は日本においてもハロウインは一般的な行事ですが、当時ハロウインは日本においてまだ有名ではありませんでした。小さい頃にアメリカに住んでいたある学生が、子供たちにハロウインの体験させてあげたいと提案しました。初の浜風祭の一角にあったエリアはハロウインの雰囲気でもち溢れていました。大学周辺に住む若い家族が子供たちを連れてキャンパスに訪れていてとても良い雰囲気でした。今もそれは変わっていませんし、そんな浜風祭がとても好きです。私も家族を持ち、3人の子供がいますが、彼女たちがまだ小さいときに必ずしていたことがあります。それは、彼女たちが小学校1年になったときに浜風祭に連れて行くというものです。彼女たちにとっては、初めてのとても大きなイベントで、私の教えている大学を初めて見せたのですが、まだ幼いながらも浜風祭の雰囲気をとても楽しんでいました。彼女たちはフラメンコのダンサーたちが特に好きだったことを覚えています。彼女たちが成長した今でもこの話をすることがあります。

それはともかく、まずこのサイトを見てくださった皆さん、現役の在学生、卒業生、そしてその他の全ての皆さんにもご挨拶したいと思います。来年はキャンパスにて皆さんと共に浜風祭ができることを楽しみにしています。それではお楽しみください!